

2日ソ連発第64号

令和2年7月21日

加盟団体理事長 様

(公財)日本ソフトテニス連盟
専務理事 野 際 昭 章



新型コロナウイルス感染予防等に関する
練習及び大会における留意点について

新型コロナウイルス（以下、コロナウィルスと表記）禍の下、ソフトテニスの振興にご尽力いただき誠にありがとうございます。

さて、5月の非常事態宣言解除後、各地で大会が再開されるようになり、6月2日に本会より、コロナウィルス対応として「ソフトテニス大会等の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン（以下、ガイドラインと表記）」を連絡いたしました。夏休みを控え再度注意喚起を促すということで、本会医科学委員会が中心となり、別紙「練習及び大会における留意点」を作成いたしました。

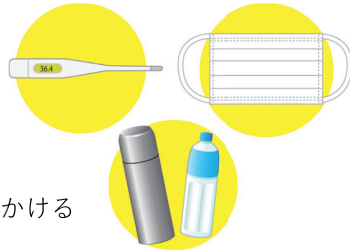
熱中症予防と併せて、選手や観客の皆さんの安心・安全を守る観点から別紙内容につきまして、貴団体主催大会だけでなく、貴団体傘下の団体や関係者への周知徹底を図っていただきますようよろしくお願いいたします。

なお、大会はガイドラインに従い開催すること、大会終了後に感染が判明した場合は速やかに、大会主催者へ申し出て、その後はガイドラインに従い、対応することを、今一度貴団体をはじめ、貴団体傘下の団体や関係者、特に大会を主催される方に徹底していただきますよう併せてよろしくお願いいたします。

練習での留意点

家を出る前に

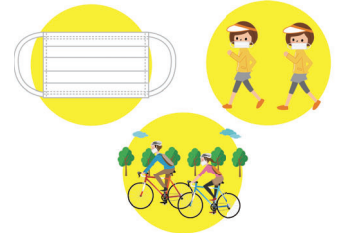
- 体調チェック
 - 検温
 - 37.5度未満か？
 - 風邪の症状はない
- マイボトルの用意
- マスクの用意
- 練習着に着替えて出かける



身内や濃厚接触者に感染者が出た場合は練習を休みましょう

練習場所へは

- マスクをつけて
- できるだけ歩くか自転車で
- できるだけ少ない人数で行動
- 小さな声で話を



練習では

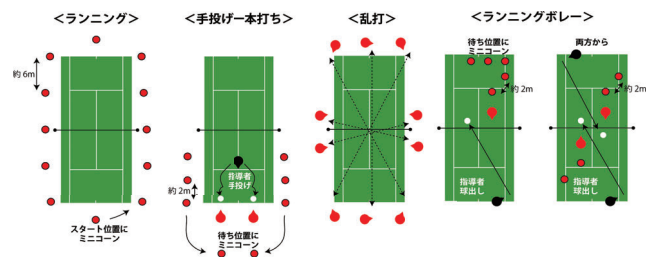
- 人数を少なく
- ハイタッチの代わりにサムアップで
- ボールはワンバウンドで渡そう（手袋着用も）



人が近くにいるときには大きな声を出さないで！

練習方法（ミニコーン利用）

- ミニコーンを利用して、待ち位置を決めましょ



休憩するときは

- 水分補給はマイボトルで
- タオルもマイタオル
- 休憩でも距離を取って



ラケットキャリアを3m置きにおいて

熱中症対策

- 自粛期間で屋外での練習量が減り、暑さに身体が慣れていないので、**徐々に暑さに慣れていきましょう**
 - まずは、ウォーキングやジョギングなどでしっかり汗をかきましょう
 - 一週間かけて慣れていきましょう
- 運動時はマスクを外しましょう
 - それ以外はマスク着用



大会での留意点

指導者へのお願い

- **マスクの着用**
 - シャベルの多い指導者の方は必ず
- **できれば手袋も**
- 感染することより、他人を感染させないこと



アドバイスは

- アドバイスは離れたところから
- ペアの距離もとって



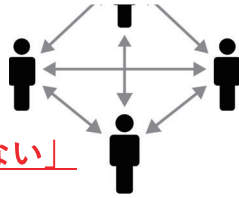
会場では



「他人にうつさない」

飛沫感染対策

マスク, フェースシールド
物理的距離



「他人からうつらない」

接触感染対策

消毒, 手洗い



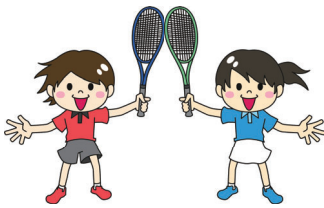
応援では

- **マスクかフェースシールドは必須**
- 大きな声を出さない
- 拍手や手作り応援ボードで応援



選手の方へ

- プレイ以外はマスクを着用
- エアータッチかラケットタッチで



保護者や関係者の方へ

「密」を作らない

立ち話は極力避けて電話やSNS等で

あなたも無症状感染者かも？

保護者から大会でクラスターを出さない！



選手たちのプレーファースト

(選手たちのプレーを第一に考えて)

Designed by Freepik